



ににに通信



第14号

2012・1月発行

院長のお話

新年あけましておめでとうございます。とは言っても、皆さんがこの院内報に目を通す頃には一月も早後半になっていることと思います。時間の経つのは早いもので、新年の誓いを立てまだ実行にも移していないうちから、インフルエンザの流行期を迎えてしまいました。インフルエンザも含め、他の病気も見過ごすことがないように、日々の診療に真剣に取り組んで行きたいと思えます。

今年も、ロタウイルスのワクチン、ポリオ不活化ワクチンの導入等、小児科の診療は様々な変化が予想されます。しっかりと職員全員で頑張っていきたいと思えます。

今年目標

1. 病気に対してできるだけ正しい情報（残念ながら、医療は完璧ではありません。現時点で解っていることの中で判断、実行します）を提供して QOL（社会的に見た生活の質）の向上に向かって診療を続けて行くこと
2. 病院の職員全員がいわゆる進化をしながら診療する。進化とは。同じ診療を繰り返して行わないこと

子どもの足と靴のこと

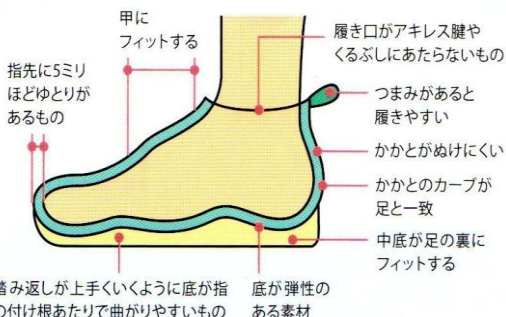
赤ちゃんは未完成の足で生まれてきます。まだ骨になっていない軟骨の足をふんわりしたマシュマロのような脂肪で守っています。骨が全部そろって完成するのが10歳頃、さらに成長を続けて大人の足になるのが18歳頃と考えられています。

こうした成長期に指をまっすぐ伸ばせる靴で子どもの足の健やかな健康を見守りましょう。足は体の土台です。土台が安定しないと全身のバランスに影響を与えることになります。

1・足のサイズは春から夏にかけて大きく伸びる

3～9月にかけて足のサイズは大きく成長します。夏休みが終わったら靴が小さくなっていないか調べてみましょう。

2・足に合った正しい靴の選び方



- ・大きすぎる靴を選ばず、つま先部分のゆとりが5ミリ程度のものを選ぶ。
表示サイズはうのみにせず、実際にははいて確かめること。
- ・調節できるひもかマジックテープのものを選ぶ。
- ・中敷のある靴が良い。
足の大きさは左右、朝晩でも違うので中敷で調節できる
- ・靴と足の土踏まずの部分がぴったりと合うこと指がくっつきすぎない。
やわらかすぎず、踵回りがしっかりしているのがポイント
- ・最低でも年に2回はサイズチェックをする

定期ワクチン終わっていますか？

- MRワクチン2期…年長児対象
- 3期…中学1年生対象
- 4期…高校3年生対象
- 二種混合ワクチン…小学6年生対象

左記の予防接種はH23年4月～H24年3月31日までの期限になっています。まだの方はお早目にワクチンを受けて下さい。予めご予約をお願いします。





ロタウイルス感染症



ロタウイルスが原因で起こる感染性胃腸炎です。毎年、冬の後半から春にかけて流行します。生後6ヶ月から2歳の乳幼児に多くみられ、5歳までにほとんどの子どもがかかります。生後3ヶ月を過ぎてからの初感染時に重症化しやすく、命にかかわることもあります。



○ 感染経路

ロタウイルスは感染力が非常に強く、患者の便中のウイルスがなんらかの形で他の人の口に入って感染します。

またロタウイルスは環境に強く、乾いた場所では約10日間生きています。汚染された物の表面(ドアノブ・手すり・タオル・おもちゃなど)を触った手などから口に入り感染します。

○ 症状

- ・潜伏期間は約2日
- ・突然の激しい嘔吐から始まることが多い
- ・1日に何度も下痢する(米のとぎ汁のような白い便)
- ・熱が出ることもある
- ・腹痛・食欲不振
- ・合併症(脱水・けいれん・腎不全・脳炎・脳症など)

○ 治療

・現在、ロタウイルス自体に効く薬はありません。
こまめな水分補給で脱水を防ぎ、飲んでも吐いてしまう場合は早めに病院へ。下痢止めは病気の回復を遅らせることがあるので使用しない。

○ 予防

日頃からの予防は、食事前、トイレの後など、石けんを使ってしっかりと手洗いをする。
ロタワクチンを接種する。(生後6週～6ヶ月)



<ロタウイルス感染症をワクチンで予防しよう>

- ・ ワクチンは、ロタウイルスの病原性を弱めて作られた経口生ワクチンです。甘いシロップ状で赤ちゃんにのませて接種します
- ・ ワクチンを2回接種すると重症のロタウイルス胃腸炎の発症をほとんど抑えられます。または発症しても症状が軽くなることが確かめられています。
- ・ 世界120か国以上ですでに接種されており、日本でも昨年11月にやっと接種できるようになりました。

【接種時期】生後6週～24週(6ヶ月)に2回接種

【費用】1回につき14,000円

☆ 接種時期が6ヶ月までで、生ワクチンの為(接種後4週間あける)、他の予防注射との同時接種をお勧めしています。
できるだけ小さい月齢で受けていただくことが望ましいので、スケジュールなど詳しくはスタッフにお尋ね下さい。

【もりもとこどもクリニック診療案内】

診療時間 午前8:30～12:30
午後16:00～18:00 (土曜日17:30)

健診・予防接種 14:30～16:00 (予約制)

休診日 木曜日午後・第4土曜日・日祝日

HPアドレス <http://www.morimoto-kodomo-clinic.com>

脱水？

尿の量が減る・唇が乾いている・手のひらが
かさかさ・顔色悪くぐったり・皮膚に張りがない…



○ 二次感染を防ぐために

- ・患者の便や吐物には大量のウイルスが含まれている。
胃腸炎の症状がおさまった後も、約1週間は便の中にウイルスが
でている
- ・殺菌には熱湯か、0.05から0.1%の次亜塩素酸ナトリウム(市販
の塩素系漂白剤)を使用。アルコールや逆性石けんにはあまり
殺菌効果はありません
- ・調理器具、おもちゃ、衣類、タオル等は熱湯(85℃以上)で1分
以上の加熱が有効
- ・汚物の処理
 - ・患者の便、吐物の処理は使い捨ての手袋、マスクを使用
 - ・患者の便、吐物はペーパータオル等で取り除きビニール袋に
入れる
 - ・残った便や吐物の上にペーパータオルをかぶせ、その上から
50～100倍に薄めた市販の塩素系漂白剤を十分に浸るように
注ぎ、広げないようにペーパータオルでよく拭く
 - ・ウイルスは乾燥すると空気中に漂い、これが口に入って感染す
ることもあるので、便や吐物を乾燥させない(ビニール袋に
入れる)

編集後記

2月5日丸亀国際ハーフマラソン今年も院長走ります！今回もスタッフ全員で応援します(^o^)/
みなさんの声援お待ちしておりますv(^-^)^v